

## 令和5年度 岩手県立前沢高等学校 第2回学校運営協議会 会議録

1 日 時 令和5年11月10日(金) 15:00~16:30

2 会 場 本校会議室

3 参加者

学校運営協議会委員

No.	氏 名	所 属・職 名	備 考
1	千 葉 桂	奥州市前沢総合支所・支所長	行政関係者
2	千 葉 昌	前沢図書館・館長	学習活動施設代表
3	三 浦 真	前沢商工会・副会長	商工会代表
4	及 川 順 也	岩手銘醸株式会社・専務取締役	企業関係者
5	千 葉 賢 一	前沢中学校・校長	接続する学校の職員
6	菊 地 眞 弓	前沢パン教室・講師	地域関係者
7	古 川 美 香	前沢高校・PTA会長	PTA代表
8	菊 池 さゆり	前沢高校・元PTA会長	PTA代表
9	佐 藤 文 子	前沢高校・校長	当該校職員
10	高 野 敦 志	前沢高校・副校長	当該校職員
11	菅 原 良 昭	前沢高校・事務長	当該校職員
12	渡 部 亨	前沢高校・総務主任	当該校職員
13	菊 地 亨	前沢高校・生徒指導主事	当該校職員

4 次第及び会議録

(1) 開会

【副校長】

資料確認。本会成立の報告。開会。

(2) 校長あいさつ

【校長】

委員の皆様におかれましては、常日頃からのご支援ご協力に感謝申し上げます。報道のとおり来年度は1学級40名の募集が決定し、対応を進めていく。今年度は学校行事を制限なく実施できており、文化祭では約200名の来校者を迎え、生徒たちは経験がない中、試行錯誤しながら一生懸命楽しく取り組んでいた。これから1年生はインターンシップ、2年生は関西方面への修学旅行が予定されている。3年生は、これから進学試験を控えている生徒、進路が決まり自動車学校に通学している生徒等様々である。本日は今年度の前半を振り返り、また後半の取り組みについて皆様の御意見をいただきたい。

(3) 資料説明【副校長・事務長・総務主任・生徒指導主事】

※ 資料説明に先立ち、千葉桂委員を会長、千葉昌委員を副会長に選出

ア 令和5年度校務分掌中間反省について

各課、事務室の今年度の中間反省及び改善案等について説明。

イ 高校魅力化アンケートについて

昨年に比べ向上した項目が多かった。探究性に関わる行動等課題のある項目については探究活動・ボランティア活動に力を入れて取り組み改善したい。今年度中に2回目のアンケート調査を行い、結果を次回の学校運営協議会で報告する。

関係者・教職員の結果について、概ね高評価。業務負担感が課題。より一層コミュニケーションを大切にする。

ウ 情報発信について

現在のホームページを刷新する方向で現在進めている。note や Instagram では、学校行事に関わらず学校生活の日常の様子をアップしている。

エ 創立100周年記念事業について

職員アンケート結果を提示し、同窓会役員会で意見交換した。令和7年11月8日(土)に式典・講演会・祝賀会を開催。進捗状況について今後も随時お知らせしていきたい。

オ その他

同窓生から学習ボランティアや講師の申し出があったことを紹介。つながりに感謝。今後も地域とのつながりを大切に、より生徒が主体的に活動できるようにしていきたい。

(4) 協議（質疑応答・提言・要望等）

【委員①】

ボランティアの取り組みについて、地域の方や事業担当者からも評価されていることを紹介。

【委員②】

生徒会から提出された情報端末機器に関わる要望書の内容を教えてほしい。

【生徒指導主事】

生徒会長名で学校長あてに校内での情報端末機器について、時間や場所を決めて使用を認めてほしいとの内容。現在は原則、授業で使用する以外は校地内で電源を切ることになっている。また試行期間を定めて一部使用を認めていた。今後執行部と職員で協議して新しいルールを作成したい。

【委員③】

スマートフォンについて、生徒はみんな所有しているのか。

【生徒指導主事】

ほぼ全員所有している。

【委員②】

今までは学校で決めていたルール、改正するルールは生徒と決めるということで良いことなので是非進めてほしい。

**【委員④】**

他校のPTA活動の様子から、様々な活動に目を向けてさらに精力的にPTA活動に取り組む必要があると感じた。地域ボランティアに取り組むことは社会の一員としての達成感やモラル、マナーの向上につながると思う。note や Instagram などによる情報発信は、生徒目線で胸が温まるような内容が掲載されているので、中学生や保護者にもっと見てほしいし、続けてほしい。

**【委員④】**

かがやきプラン支援員は来年度も継続か。

**【校長】**

年度ごとの申請となり、引き続き申請する。

**【委員①】**

高校生のコロナのワクチン接種について教えてほしい。

**【校長】**

大人と同じように接種券が届いて、希望者は予約を取り接種している。

**【委員③】**

インターンシップはどのあたりに参加して行っているのか教えてほしい。前沢の企業に参加者はいるか。またインターンシップをきちんと行っていることも学校の強みと考えられる。

**【総務主任】**

生徒それぞれが前沢を含め、様々な場所、職種の事業所に参加する。

**【校長】**

生徒の希望を優先して参加先を決めている。

**【委員③】**

心身の不調や相談で生徒の保健室利用が多いとのことだが、高校魅力化アンケートの結果では、学習環境の満足度が高いとなっているのはどういうことか。

**【副校長】**

養護教諭や教育相談を中心に、いつでも誰でも相談できる環境が安心感につながっているのではないか。

**【校長】**

相談内容は学習面より人間関係等がメイン。生徒が早めに相談できることで、人間関係が悪化する前に解決につながっている。現在、人間関係が原因で不登校の生徒はいない。

**【委員③】**

今の話から、このような面も前沢高校の良さ、強みだと思う。また主体性・社会性に関わるウェルビーイングがアンケート結果の課題にあげられていることから、

高校を卒業して、一般社会にでた時に電話対応一つとっても心配で負担になっている生徒も多いのではないか。

**【副校長】**

学校では、個別に丁寧に指導されていることから、急な環境の変化が心配なところはある。

**【委員④】**

前沢高校で取り組んでいるソーシャルスキルトレーニングや必要に応じて家庭での指導も必要だと思う。

**【委員⑤】**

中途入社では、最初から求められるところもあるが、多くの会社で新規社員には丁寧に社員教育していると思う。以前からコミュニケーションが苦手な人はいたが、現在は SNS の発達により、問題点がより表にでてきた印象がある。

**【委員③】**

情報発信について、同窓会報には前沢高校の note や Instagram の QR コードは紹介しているのか。

**【総務主任】**

同窓会報には掲載していないが、外部に出す文書にはできるだけ QR コードを掲載するようにしている。

**【委員③】**

情報発信はとにかく機会をとらえて行っていくことが大切だと思う。

**【副校長】**

以前より多くの先生から協力してもらっている。今後さらに進めたい。

**【委員⑤】**

ボランティアに若い高校生がたくさん参加すると、事業の雰囲気も明るくなる。商工会まつりもそうだった。しかし休日のボランティア活動には負担感もあると思うので、高校生が参加して楽しめるものにしたいし、苦勞以上に参加して良かったと感じてもらえるようにしたい。話は変わって、私はソフトテニスを行っているが、前沢高校のソフトテニス部員も少なくなったと聞く。また、やりたい部活動がないため前沢高校を敬遠しているケースがあるのも聞いたことがある。大人とのマッチングなど活動の機会の確保等が、生徒減の状況からも必要ではないか。さらにこれは中学校にお願いになるかもしれないが、来年からは1クラス募集がネガティブなイメージを与えるので前沢高校が頑張っていることを中学生に発信してほしい。

**【副校長】**

現状では新たに部を増やすことは難しい。生徒が行いたい活動の機会の確保はこの学校でも課題になると思う。マッチング等貴重な御意見だと感じた。

**【生徒指導主事】**

前沢の魅力は決して大きなコミュニティではないが、全部そろっているところで

はないか。あらゆる分野で専門家がそろっている。教職員の力だけでは当然カバーできないところを学校、生徒と地域の専門家がつながることができれば可能性が広がる。

**【委員④】**

近隣の高等学校で生徒たちが行いたいことを発信している事例を紹介。前沢高校も現在はお願いされて取り組んでいる受身的なところから、やりたいものを発信することでさらに受け入れてもらえるのではないかと。部活動だけでなく一人一つでも自信が持てるものを子どもたちに気付かせることができれば、社会性に関わるウェルビーイングにつながる。

**【委員⑤】**

行政の受け入れる力が必要なところもあるが、高校生の発想に期待している。

**【委員③】**

情報の発信だけではなく受入れも重要。例えば地元の企業がどんなことに取り組んでいるかわかっていないことが多いと思う。素晴らしい取り組みや成果もあるのだが。

**【委員④】**

地元の企業について、保護者の年代が高校生よりわかっていないことが確かにある。

**【委員⑥】**

高校生がチームをつくって企業調べをした事例を紹介。動画にまとめ SNS で発信することで、地元企業を知ることはもちろん、自分たちの活動を保護者や中学生に発信でき、地元貢献にもつながっている。企業にとっても素晴らしいこと。またこの経験は高校生にとって非常に有意義で今後活かせると思う。

(5) 諸連絡

**【副校長】**

第3回の運営協議会について、2月上旬午後開催を予定。主な議題は、学校経営計画達成状況等について。

(6) 閉会